

「根のハンドブック」の原稿の募集

- 全体：B5版、150ページ程度の予定、簡易製本
目次、前書、本文、索引(予定)
- 著者：署名記事とする他、前書に執筆者の氏名と所属を明記。
- テーマ：根および根を取り巻く環境、ならびにこれに関する研究方法のすべてを含みます。下記の例をご参照下さい。
- 体裁：テーマの大小に関らず、それぞれ1項目につきA4版で2ページ、余白は、上が6cm、左右および下は3cm分
かりやすい写真か図を入れてほしい(グラフは不可)
写真および図の引用の際には、著作権にご注意下さい。
編集委員会が表題、氏名、所属を記入し、縮小印刷活字の種類や大きさなどは特に指定しませんが、「根の研究」の最近号を参照して下さい。引用文献はつけず、テクニカルタームは最少限度の重要なものにしぼり、判り易く書いて下さい。「根の研究」に連載中の「作物の根のつくりとはたらき」を参考にして下さい。
- キーワード：索引をつくりますので、キーワードには英語を付けてかつゴシックとして下さい。
例：次に、根長密度(root length density)をみると、
- 申込み：別添の申込み用紙を、7月8日(金)午後5時までに03-3815-5851へFAXして下さい。
- 締切り：8月31日までに事務局に到着した原稿を対象とする。

テーマの例：根の突然変異体、根の養分吸収、根の水分吸収、根の組織構造、根系形成、根冠、分枝根、根圏、根粒、根毛、モノリス法、ウォールプロファイル法、葉ざし法、根の組織培養、倒伏と根、根と植物ホルモン、地上部地下部関係、根長密度・根重密度、根の肥大、イネの根、コムギの根、トウモロコシの根、マメ類の根、パレイショの根、チャの根、サツマイモの根、樹木の根、果樹の根、根の中性子ラジオグラフィ、(ミニ)ライゾトロン、根の分子生物学、アラビドプシスの根、毛状根、根の重力屈性、その他の屈性、根の直径、根の遺伝、ファイトマー、根の数と長さ、根の伸長方向、根の形態モデル、根の機能モデル、不定根形成、根の分裂組織、根と土壤硬度、根と温度、根とpH、根の水、根と肥料、根と塩類、根のストレス耐性、根の維管束、表皮、外皮、内皮、ムシゲル、根の起源と進化、仮根、担根体、根と収量、根の始原体形成、根の出現、根の伸長、根の分枝、根の老化、根の枯死・脱落、根の一生、いじけ根、根の2元性、根の変態、出液、根の呼吸、根系のタイプ、根系の品種間比較、根のシグナル、根とフラクタル、生長相関、アリメトリー、根と土壤構造、不耕起栽培の根、直播栽培の根、ムギネ酸、根と土壤酸化還元電位など(順不同、このほかテーマの大小に関らず、上記の趣旨に沿うものを大歓迎いたしますので、どうぞご提案下さい。)

以上、すべて問合せ先は下記の根研究会事務局で取扱います。なお、できるだけFAXをご利用下さい。

〒113 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部農業生物学科栽培研究室 阿部 淳
TEL: 03-3812-2111 内線5045, FAX: 03-3815-5851